

「新型コロナウイルス」という大きな壁が学校にも立ちはだかったのは2月下旬からでした。学年末考査やその後の授業も行えず、都立学校としても安全を第一に考えての決断を致しましたが、年度が変わった今でも先が見通せない状況であり、保護者の皆様にもいろいろとご不便をおかけしております。

今年度2年次におきましても、引き続き青井高校の教育活動にご協力を頂きまして、この休業期間もこれ以降に繋がる大切な時間ということを念頭に置き、感染予防、課題等に取り組む学習活動に努めるよう、強く期待いたします。

青井高校に入学して1年が経ちました！学年通信「轍」お届けしていきます！

早いもので、昨年4月9日青井高校入学から1年！43期生は、この1年で大きく成長いたしました。これからも学校内では日々の授業や、先輩・後輩とのつながりを大切に、行事などを通して成長できることを願っております。学校での生徒たちの様子や、各担当からの連絡など学年通信「轍」にてご報告できればと思います。

本校HPにも掲載していく予定です、どうぞ一読下さい。よろしくお願い申し上げます。第1号4月版は、「学年テーマ紹介」と「学年担任紹介」です。

青井43期 2学年テーマ紹介！

「和」 ～今こそ和の心を クラスの和・学年の和～

人のやさしさ・温かさをお互いに感じられる時間を共有しよう

2月下旬から、普通なことが普通でなくなった時間が続いています。

そして、高校生に今こそ求めたいのは人との関係性をどう築くかを学ぶ機会です。本校では体育祭や文化祭など生徒主体となることができる行事もあります。学級活動や部活・行事などを通して、いろいろな人の長所ときには短所に触れ、**自他ともに理解し認め合うことが大切**かと思います。

生徒諸君は、新しいクラスになり不安もあるでしょう。**より信頼関係を深め、明るく元気に、楽しい生活を送って欲しい**ものです。

思いやりをもって接し、人のやさしさ・温かさをお互いに感じられる時間を共有しよう。

令和2年度 2学年 学年担任紹介

以下の6名で生徒のみなさんのサポートをさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

1組担任 坂 一成 (数学科・学年主任)

継続は力なり

生徒のみなさんにとって、学校では先輩も後輩もできる、中心的役割が果たせる年度です。自分に厳しく、他人に優しく、様々なことに**全力でぶつかって**、自分を成長させましょう。明るく元気に！

2組担任 小川 さおり (保健体育科・保健部)

「勇気」と「思いやり」が大切

進級おめでとうございます。高校生活は、あと2年しかありません。悔いの残らない日々を送ってください。主役は、皆さんです。小川クラスではなく、あなた達のクラスです。どんなクラスになるか楽しみです。

3組担任 小林 泰斗 (地歴公民科・生活指導部)

「礼節・親切・責任」きちんとやる。

「今しかできないことをやらないのは罪」。日本でも世界でも、様々な理由でやりたいことをできない人がたくさんいます。高校2年生の「今」しかできないことを見極めて、1年間を全力で楽しんでください。

4組担任 今川 明 (英語科・生活指導部)

健康第一

心身ともに健康で、何げない日常生活を送れることに感謝し、周囲の人に気配りをしながら高校生活を送ってください。

5組担任 岡野 由里香 (国語科・教務部)

為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり

希望をもって入学してきたのに、昨年度をなんとなく過ごしてしまった人…自分を変えるのは今しかありません。こんな世の中だからこそ、「自分」を強く持って、生きてください。

6組担任 早坂 典子 (芸術科・音楽、進路指導部)

前進をしない人は、後退をしているのだ。(ゲーテ)

あわただしいスタートになりました。授業のない時間をどう過ごすかが今後の自分に大きな差をつけることになります。まずは感染を広げないよう十分注意して、限られた時間を有効に使いたいですね。

☆「轍」

生徒のみなさんの今年度、来年度、2年後・卒業後の足あととはどのように描かれるのでしょうか？

轍[わだち]とは、舗装されていない道路を車が通った跡のことです。転じて、先人の通った道・先例として使われます。

「自らの道は、自らが開く！」

自分の為にも、自らの轍が「可能性∞」に近づくよう、今年度の**学校生活をきちんと送ること**です。そんな願いをこめて付けました。

～あおい職員室から～

人となかなか会えない状況が続いています。みなさんも辛いと思いますが、体調管理をしっかり！元氣にお会いできるのを楽しみにしております！
(プロ野球観たい K.B)